

令和8年度予算見積調書

課室名: 農産物安全課
担当名: 農薬・植物防疫担当
内線: 4053

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業	
P32	イネカメムシ広域防除促進事業	一般会計	農林水産業費	農業費	植物防疫費	病害虫防除所費	
事業期間	令和8年度～ 令和10年度	根拠 法 令	なし	針路 分野施策	12 1202	儲かる農林業の推進 強みを生かした収益力のある農業の確立	
1 事業概要	水稻の害虫であるイネカメムシの被害防止のため、各地域の栽培状況に応じた広域防除の実施を推進する。そのため、イネカメムシ対策について農家の危機意識を高めるとともに、各地の発生状況を把握し適切な防除の実施を支援する。	5 事業説明	(1) 事業内容	水稻の害虫であるイネカメムシの被害防止のため、県内各地の発生状況を把握し地域の発生状況に即した防除の実施を促すとともに、農業者に対し防除の意識啓発を行う。また、効果の高い広域防除を定着させるため、広域防除に取り組む団体や農業法人に対して必要な費用の一部を助成する。			
	ア イネカメムシ対策の意識啓発 イ 発生状況の把握 ウ 広域防除体制の強化	735千円 17,755千円 20,000千円	ア イネカメムシ対策の意識啓発 イ 発生状況の把握 ウ 広域防除体制の強化	イネカメムシの防除対策を農業者に呼び掛け、意識の低い農業者の危機意識を高める。 目視調査及び予察灯の設置により発生状況調査を充実させ、地域の発生状況に即した適切な防除の実施を図る。 イネカメムシの広域防除に取組む団体等に対して必要な費用の一部を助成する。	735千円 17,755千円 20,000千円		
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画	ア イネカメムシ対策の意識啓発 イ 発生状況の把握 ウ 広域防除体制の強化	・新聞広告での宣伝、ポスター、チラシでの周知 ・調査委託業者との契約、予察灯の購入、調査の実施、調査結果の公開 ・交付要綱の作成、申請受付、審査、交付決定補助金交付、検査確認		
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果	各地域でイネカメムシの広域防除による防除対策が定着し、水田のイネカメムシ被害が軽減され、米の品質が維持される。 【活動指標(アウトプット)】イネカメムシ防除実施面積 9,000ha 【成果指標(アウトカム)】作付面積に対する被害を受けたほ場の割合 30%			
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円							
予算額		財 源 内 訳				一般財源	前年との対比
決定額	38,490					38,490	23,607
前年額	14,883					14,883	

事業内訳書

事業名	イネカメムシ広域防除促進事業		
単位事業名	イネカメムシ対策の意識啓発	予算額	735千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	735	735	
合計	735	735	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	300	300	ポスター及びチラシ印刷費
役務費	435	435	新聞広告料 ポスター及びチラシ制作デザイン料
合計	735	735	

単位事業名	発生状況の把握	予算額	17,755千円
-------	---------	-----	----------

○歳入			
款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	17,755	17,755	
合計	17,755	17,755	

○歳出			
節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	11,925	11,925	調査業者への委託費用
備品購入費	5,830	5,830	乾式予察灯 2台分
合計	17,755	17,755	

単位事業名	広域防除体制の強化	予算額	20,000千円
-------	-----------	-----	----------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	20,000	20,000	
合計	20,000	20,000	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	20,000	20,000	広域防除の費用補助 40件分
合計	20,000	20,000	